

みずほCustomer Desk Report 2024/05/09号 (As of 2024/05/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	154.95 AUD/USD
TKY 9:00AM	154.78	1.0748	166.45	1.2501	0.6589
SYD-NY High	155.69	1.0757	167.32	1.2518	0.6599
SYD-NY Low	154.60	1.0735	166.35	1.2469	0.6558
NY 5:00 PM	155.57	1.0749	167.22	1.2498	0.6579
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,056.39	▲ 172.13	日本2年債	0.2800%	0.0100%
NASDAQ	16,302.76	▲ 29.80	日本10年債	0.8700%	0.0000%
S&P	5,187.67	▲ 0.03	米国2年債	4.8386%	0.0092%
日経平均	38,202.37	▲ 632.73	米国5年債	4.5017%	0.0298%
TOPIX	2,706.43	▲ 39.79	米国10年債	4.4989%	0.0389%
シカゴ日経先物	38,445.00	▲ 290.00	独10年債	2.4595%	0.0405%
ロンドンFT	8,354.05	40.38	英10年債	4.1370%	0.0120%
DAX	18,498.38	68.33	豪10年債	4.2830%	▲ 0.0900%
ハンセン指数	18,313.86	▲ 165.51	USDJPY 1M Vol	9.03%	0.30%
上海総合	3,128.48	▲ 19.26	USDJPY 3M Vol	9.48%	0.27%
NY金	2,322.30	▲ 1.90	USDJPY 6M Vol	9.69%	0.22%
WTI	78.99	0.61	USDJPY 1M 25RR	▲ 0.57%	Yen Call Over
CRB指数	289.01	▲ 0.56	EURJPY 3M Vol	8.92%	0.15%
ドルインデックス	105.55	0.13	EURJPY 6M Vol	9.23%	0.10%

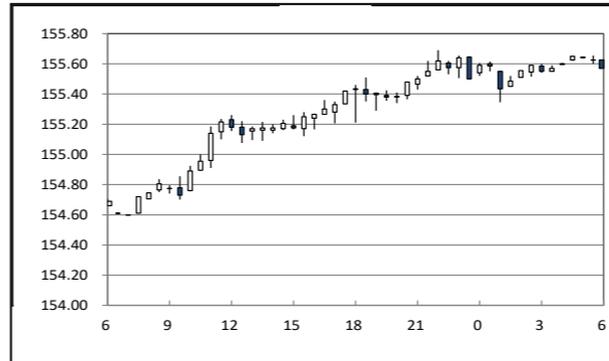
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月8日	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	3月 -0.4%	-0.7%
	17:30	日 植田日銀総裁 講演	-	物価上振れリスクが大きくなれば早めに金利調整
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	3月 -0.4%	-0.4%

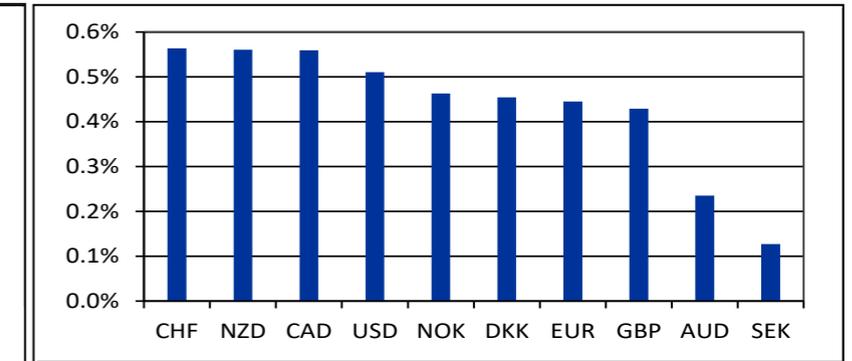
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月9日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	20:00	英 イングランド銀行政策金利	9-May 5.25%	5.25%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	4-May 212k	208k
		中 輸出/輸入(前年比)	4月 1.3%/4.7%	-7.5%/-1.9%
		中 貿易収支	4月 \$81.00b	\$58.55b
5月10日	03:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	154.90~156.40	1.0720~1.0780	166.50~168.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は先週の急落以降の買い戻しが続く中、東京時間に155円を突破した。海外時間、一時155.69まで上昇したのちに売られる動きがあったものの、ボストン連銀コリンズ総裁の「インフレ2%目標達成には従来の想定以上に時間がかかるだろうと考えている」との発言も支援となり終始堅調な推移となった。

本日のドル円は引き続き堅調な推移を予想する。先週のFOMC・雇用統計の発表を受けて米政策金利の年内利下げが改めて意識されているが、対照的に今週はFRB関係者らからタカ派寄りの発言がみられ利下げ見通しは修正されつつある。日米金利差が大きい状態が持続する公算から、ドル買い円売りの流れが続き当面はじり高になるものと予想する。

東京	東京時間のドル円は154.78レベルでオープン。ほどなくしてつけた154.70を下値に、その後は堅調な推移。衆院での植田総裁の発言や鈴木財務相の演説に目新しい内容はなく円売りが進むと、155円を突破。その後もじりじりと上昇を続け、155.28まで上値を伸ばし、155.25レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、155.25レベルでオープン。東京時間の勢いを継いで底堅く推移し、155.52まで上昇。結局、155.52レベルでNYに渡った。スウェーデン中銀が市場予想通り25bpsの利下げを発表し、午前中いっぱいユーロは対ドルで売られた。
ニューヨーク	海外市場のドル円は154円台後半でスタート。東京時間では、鈴木財務相が「強い懸念のもと市場の動きをしっかりと見て適切な対応を取る」と発言するも、ドル円は反応薄。その後は欧州株高を背景とした円売りの流れが終始続き、155.52レベルでNYオープン。午前中は手掛かり材料が乏しい中、米金利が低下する展開が上値を抑え、155.35まで下落する。しかし、午後に入ってからコリンズ・ボストン連銀総裁が「インフレ率が持続的に2%に向かっていると確信が高まるまで、政策を現在の水準に維持しなければならない可能性が高い」との考えを示すと、ドルが買い戻され、155.60付近まで反発。その後も155円台半ばでの値動きが続き、155.57でクローズ。一方、海外市場のユーロは1.07台半ばでスタート。じり安での推移が続き、1.0740付近まで下落。その後、独3月製造業受注が予想程悪化していなかった事や、低下していた独金利が上昇する展開を受け下げ渋り、1.0746レベルでNYオープン。午前中はドル売りが優勢の中、1.0757まで上昇する。午後は特段注目材料が見当たらない中、1.0740近辺まで小幅反落し、1.0749レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。